

FTIRの要求仕様

使用装置	<ul style="list-style-type: none">・装置は波長350～7800cm⁻¹が測定可能であること・装置のSN比は25000:1以上であり、2cm⁻¹以上の分解能を有すること・装置は定期的に校正を行い、定量的に装置の状態の評価が可能であること
測定条件	<ul style="list-style-type: none">・測定は全反射(1回)および透過法(0.2mm固定)とする<ul style="list-style-type: none">* 日本分光製のFTIRに対しては、弊所から透過セルを貸出可能・積算回数は40回を標準とする
報告	<ul style="list-style-type: none">・報告書及び測定した電子データ(CSV)を提出